

加藤建設 株式会社

サステナブル経営支援ローン

評価レポート

評価日: 2026年5月29日

株式会社北洋銀行
琴似中央支店

1. 基本情報

企業名	加藤建設 株式会社	
代表者名	代表取締役 加藤芳彦	
所在地	札幌市手稲区西宮の沢6条1丁目12番12号	
資本金	1,000万円	
従業員	21名 (2026年4月現在)	
業種	建設業	
許認可	<ul style="list-style-type: none">■ 建設業許可 北海道知事(般-3)石狩第10846号■ 一級建築士事務所 北海道知事登録(石狩)第2523号■ 宅地建物取引業者登録 北海道知事登録石狩(9)第4527号■ 登録電気工事業者(石狩)第2021126号	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ 建設部門 (福祉・医療施設・商業施設・住宅施設・教育施設の設計・施工・管理等)■ 電設・情報化部門 (電気設備・機械設備の保守等)■ 不動産部門 (不動産販売及び仲介等)■ リフォーム部門 (各種施設のリフォーム)■ コンサルティング部門 (福祉・医療施設の設立・運営コンサルタント等)	
沿革	1922年	札幌市中央区南7条西9丁目にて加藤芳太郎が加藤組を個人創業
	1953年	株式会社加藤建設 設立
	1977年	加藤芳太郎の長男 加藤芳弥が代表取締役に就任
	1987年	加藤芳弥の長男 加藤芳彦(現社長)が代表取締役に就任 商号を加藤建設株式会社へ変更
	1994年	資本金を1000万円に増資
	1999年	札幌市都市局「建築優秀施工業者賞」受賞
	2002年	工事部・工作センターの新社屋完成 札幌市手稲区西宮の沢6条1丁目12番12号に移転(現事務所)
	2005年	札幌市建築業組合に所属 若年技能社員養成開始
	2010年	「札幌市優良工場等表彰」受賞
	2011年	代表取締役 加藤芳彦 札幌高等技術専門学校 副校長に就任
	2017年	「札幌地方職業能力開発協会 会長表彰」受賞
	2021年	本社リニューアル工事完成
	2022年	創業100周年を迎える 新潟県佐渡市にて100周年記念社員旅行開催

2. 企業理念

企業理念

100年の実績と伝統を基盤として 既存概念にとらわれない発想、的確な技術と技能
熱い誠意とたゆまぬ努力により お客様の望むものを望む時に創り上げる。

加藤建設は、上記の企業理念を掲げ、1922年の創業以来、一世紀にわたり「お客様の望むものを、お客様の望むときに創り上げる」をモットーに建設事業を展開している。

長年にわたり培ってきた実績と信頼を基盤に、既存概念にとらわれない柔軟な発想と確かな技術力・施工力を活かし、多様化する顧客ニーズに迅速かつ的確に対応している。

また、安全管理および品質確保を徹底し、誠意ある施工とたゆまぬ努力を重ねることで、地域社会の発展や快適な社会基盤づくりに貢献している。

今後も次の100年を見据え、顧客の期待に誠心誠意応え続ける企業を目指していく方針にある。

3. 事業概要

加藤建設は、札幌市に本社を置く建設事業者である。一世紀以上にわたり建設分野に携わってきた実績を有し、医療・福祉・保育施設の新築・改修・維持管理を主軸とした事業を展開している。

元請総合建設業でありながら、多能工かつ正社員による施工チームを有し、企画・設計から施工、維持管理までを一貫して対応できる体制を強みとして、建築に関するあらゆるニーズにワンストップで応える経営基盤を構築している。

<施工実績>

➤ 医療・福祉施設



➤ 一般住宅・事務所



【出所:加藤建設 提供資料】

4. サステナビリティ活動

① 環境面

■ 事業活動上の環境負荷低減

当社は、事業活動における環境負荷低減に向けて、廃棄物の適正管理やリサイクルの推進、社内照明のLED化などに取り組んでいる。

また、2025年11月にはCO2排出量算定のための専用ツールを導入しており、CO2排出量の可視化を通じて、更なる排出量の削減に努めていく方針にある。

② 社会面

■ 人材育成

当社は、人材育成を重要な経営課題の一つと位置付け、独自の訓練生制度を設けている。新入社員については、授業料を全額会社負担とし入社後1年間(中卒は3年間)、当社社長が副校長を務める札幌高等技術専門校に通学しながら、各種資格の取得を進める体制を整備している。学科講習と実際の現場における実技訓練を反復して行うことで、基礎知識と実務能力の双方を体系的に習得し、技術力の向上を図っている。また、学生から社会人への移行期に一定の助走期間を設けることで、早期の現場適応を促し、基礎技術の確実な定着と即戦力人材の育成につなげている。

資格取得支援については、年に一度、社長が全社員と個別面談を実施し、本人の意向やキャリア形成を踏まえながら、その年に挑戦する資格を決定している。受験料や講習料、旅費等については、いずれも会社が全額負担しており、社員一人ひとりが高い目標意識を持ちながら成長を実感できる環境づくりに取り組んでいる。

今後も、経営において最も重要な要素は「人材」であるとの考えのもと、「人を育てる会社」を目指し、社員のスキルアップ支援に継続的に注力していく方針にある。

【主要資格・免許保有者】

資格名	人数	資格名	人数
一級建築士	2名	一級大工技能士	6名
二級建築士	3名	二級大工技能士	11名
一級建築施工管理技士	4名	一級型枠技能士	2名
二級建築施工管理技士	8名	二級型枠技能士	3名
二級土木施工管理技士	1名	一級内装技能士	1名
二級管工事施工管理技士	2名	二級内装技能士	1名
二級電気施工管理技士	1名	第一種電気工事士	1名
職業訓練指導員(建築)	8名	第二種電気工事士	7名

【出所:加藤建設へのヒアリングにより北洋銀行作成】

■ 女性活躍の推進

当社は、女性技能者の育成に積極的に取り組んでおり、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めている。現在役員を含む技術技能者は 20 名であり、うち 4 名が女性。職業訓練指導員の資格を有する女性技能者も在籍している。

また、女性特有の体調変化にも配慮し、生理休暇を有給休暇へ振り替えできる制度を導入しており、年間 6 日間まで取得可能としている。

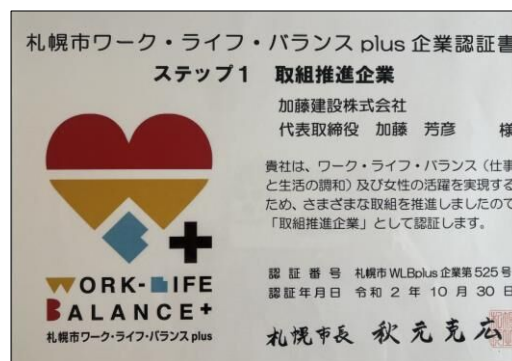
今後も女性が安心して長く働ける職場環境づくりに努め、さらなる女性活躍の推進を図っていく方針にある。

■ ワークライフバランス

当社は、年末年始やお盆・ゴールデンウィークなどの連続休暇の取得促進に取り組んでいるほか、業務の効率化や適切な工程管理の徹底により残業時間ゼロを実現している。

また、札幌市が実施する「札幌市ワーク・ライフ・バランス plus 企業認証」の取組推進企業として認証を受けており、働きやすい職場環境づくりと多様な働き方の推進に取り組んでいる。

今後は有給休暇取得率の更なる向上を目指し、従業員がより働きやすい職場環境の整備に努めていく方針にある。



【出所：加藤建設 提供資料】

■ 福利厚生充実

当社は、福利厚生の充実にも積極的に取り組んでおり、借り上げ社宅制度や車両レンタル制度、ガソリンカードの支給などを通じて、日常生活や通勤に関する従業員の負担軽減を図っている。

また、事務所内に社内コンビニを導入し、従業員が自由に利用できる環境を整備することで、日々働きやすさを実感できる職場づくりに取り組んでいる。

さらに、社員間の交流やコミュニケーションの活性化を目的とした社員旅行を毎年の恒例行事として開催し、チームビルディングを図っている。

<社内コンビニの様子>



<社員旅行の様子>



【出所：加藤建設 提供資料】


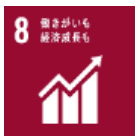
5. サステナビリティ目標

加藤建設の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、加藤建設の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、加藤建設のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	① 温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	① 有給休暇取得率を70%以上にする。
関連するSDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。